

令和元年度一般財団法人宮崎県社会保険協会事業報告書

本会は、社会保険の被保険者等の福祉を増進し、社会保険制度の普及と円滑な運営に資することを目的として令和元年度においては次の事業を実施した。

1. 社会保険の趣旨普及及び広報の実施

社会保険広報委員会等を活用し、広報紙の発行を行うとともに、協会事業の周知と利用の促進を図るため各種の広報を次表のとおり実施した。

広 報 の 種 類		広 報 対 象
①広報紙	社会保険みやざき(隔月10,000部)	会員事業所及び関係団体等
②パンフレット	◎歯や口にトラブルは ありませんか 3,000部	会員事業所及び関係団体 一般事業所及び被保険者等
	◎大腸がん・肺がん・前立腺がん 600部	
	◎その他健康づくり本 50部	
	◎年金マニュアルシート 160部	
	◎協会事業あんない 1,000部	
③ホームページ	各種事業等の案内	一 般

2. 社会保険制度の講習・研修会事業

(1)社会保険制度講習会

社会保険事務担当者を中心に、日本年金機構及び全国健康保険協会職員の協力を得て年金制度、健康保険制度の法改正や各種手続などの講習会を次のとおり開催した。

地 区 名	開催回数(回)	参加人員(人)
宮 崎	1	774
延 岡	1	302
都 城	1	385
日 向	1	226
日 南	1	168
小 林	1	175
高 鍋	1	175
高 千 穂	1	65
計	8	2,270

(2) 新任社会保険事務担当者研修会

社会保険の新任事務担当者を中心に、日本年金機構及び全国健康保険協会職員の協力を得て、適用・給付の諸手続き関係などの研修会を次のとおり開催した。

地 区 名	開催回数(回)	参加人員(人)
宮 崎	4	167
延 岡	2	76
都 城	2	90
日 向	1	36
日 南	1	28
小 林	1	26
高 鍋	2	57
計	13	480

3. 年金のセミナー及び相談事業

(1) 年金シニアライフセミナー

被保険者の定年退職後の健康保険、年金、雇用保険等及びライフプランについて講習会を次のとおり開催した。

地 区	開催回数(回)	参加人員(人)
宮 崎	1	56
延 岡	1	22
都 城	1	21
計	3	99

(2) 出張年金相談

各年金事務所主催の出張年金相談の開催時期を広報紙に掲載し、被保険者等の利用促進に次のとおり努めた。

開催事務所	開催回数(回)	利用人員(人)
宮崎年金事務所	12	147
延岡年金事務所	22	310
都城年金事務所	36	309
高鍋年金事務所	14	70
計	84	836

(3)年金相談センター宮崎

日本年金機構主催の「街角の年金相談センター宮崎」を広報紙に掲載し、被保険者等の利用促進に次のとおり努めた。

開催回数 242回 利用人員 7,254人

4. 社会保険相談事業の推進

社会保険に関する年金、医療保険、各種諸届出の相談に応ずるとともに日本年金機構及び全国健康保険協会と協力して電話相談等の業務を推進した。

地 区	相談件数(人)
宮 崎	425
延 岡	276
都 城	299
高 鍋	86
その他(他県)	0
計	1,086

5. 健康づくり事業

(1) 健康づくりに関する指導・講習及び知識の普及事業等を次のとおり実施した。

区 分	開催回数(回)	参加人員(人)	備 考
保健師等による講習会の開催	19	2,606	
保健師による事業所巡回健康相談	180	1,392	
健康運動指導士等による運動・体操の実技指導	15	2,527	
計	214	6,525	

(2) 被保険者等の健康増進を図るべく、健康啓発ビデオ(DVD)の貸し出しを次のとおり実施した。

DVD種類	貸出件数(件)	視聴者人員(人)	備 考
ウォーキング&ジョギング	6	53	
エクササイズ&ダイエット	5	42	
Good-byeストレス	2	54	
がんのお話	1	3	
計	14	152	

6. 福利厚生事業

(1) 事業主及び被保険者等の福利増進を図るべく、宿泊施設等の優待割引案内を次のとおり実施した。

申込み事業所数	71件
会員カード発行枚数	470枚

(2) 事業主及び被保険者等の福利増進を図るべく、家庭常備薬斡旋を次のとおり実施した。

申込み者数	1,714人
-------	--------

7. 社会保険関係テキストの配布

社会保険制度の講習会実施時期にあわせ、事務担当者に参考図書を配布した。

『社会保険の事務手続』	2,750冊
-------------	--------